

水のサプライチェーンマネジメント

地球環境問題として、脱炭素や生物多様性ととも、SDGsのゴール6である「水」についても、企業活動との関係に対する市民や投資家の関心がかつてないほど高まっています。これらの問題について企業はどう取り組めばよいのでしょうか。どのように様々なステークホルダーと対話すればよいのでしょうか。

「グッドプラクティス塾」は、ウォータープロジェクト参画企業が、新しい知見やそれぞれの取り組みの共有などを通じ、各社が『水で選ばれる』ことを目指す場です。

2021年度の第3回目はWWF日本の並木崇氏と一般財団法人持続性推進機構の森下研氏をお招きし、水に関わる持続可能なサプライチェーンマネジメントの必要性と重要性についてうかがいます。さらに、花王株式会社から、自社に係るサプライチェーンも含めた水リスクの影響把握、対応の取組について事例発表いただきます。その後質疑応答・意見交換を行い、今後の取り組み方について掘り下げます。

【プログラム】

挨拶・説明 環境省

① 講演

WWFジャパン

並木崇氏

一般財団法人持続性推進機構

森下研氏

② 事例発表 花王株式会社

③ 質疑応答・意見交換

【今回の講師】

● WWFジャパン 自然保護室 並木崇氏

大学卒業後、ランドスケープ設計事務所では水生植物園などの計画・設計・管理計画立案に従事。2016年WWF入局後、淡水生態系保全のために、治水・生物多様性保全を両立するプロジェクトを担当。



● 一般財団法人持続性推進機構 顧問 森下研氏

環境問題のコンサルタントとして、環境報告、環境会計、エコアクション2.1等のガイドライン作成、LCAプロジェクト等に関わり、その後(一財)持続性推進機構専務理事等を務め、現在は同機構顧問。



日時

2月25日 (金) 13時30分～15時00分

開催方法

オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

参加対象

ウォータープロジェクトに参画中、または参画を検討している企業、自治体、民間団体の方で、特に、以下のような方におすすめです

- 水のサプライチェーンマネジメントとは何か、どのように対応すればよいのか、担当者として悩んでおられる方
- 水リスクの把握からその先の取組へ発展させたいとお考えの方

申込方法

氏名、所属、メールアドレス等を下記URLのフォームに記入し、お申込みください。フォームからのお申込みができない場合には、メールにてお問い合わせください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_QR8PSJQpTG-hPrL_tNAItg

お問合せ

event@watercycle.jp

グッドプラクティス塾について

「水に関して、何にどれくらい取り組むべきかを考え、その実態についていかに伝え、各ステークホルダーといかにコミュニケーションを深めるかを考え、もって『水で選ばれる』の実現を目指す」を目的に、民間企業等が「水」に関する互いのグッドプラクティスを共有し、それぞれの取組をブラッシュアップする場として、2019年4月に始動しました。今年度は右のとおり計4回の開催を予定しています。

第1回 (令和3年11月10日開催)

「水×SDGsメソッド」

第2回 (令和3年12月24日開催)

「企業活動と水リスク」

次回の予定とテーマ

第4回 (令和4年3月上旬)

「水辺環境の保全・活用と連携について」